

西江原小学校・3年 単元名『井原デニムのひみつ』の流れ（探究過程）と活動の実際 担当【妹尾 乃緯】

◆単元のねらい「綿花の栽培，井原市の井原デニムの取り組みである「綿いっぱい運動」への参画，それに関する方々との交流活動を通して，地域が誇る繊維産業である「井原デニム」について知り，自分の住む地域の良さに気づくことができる。」

課題設定



情報収集



整理・分析



まとめ・表現



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- 子ども達が当事者意識をもって、「綿いっぱい運動」を広める運動に参画することができた。自分達でアイディアを出し合いながら，活動することができた。
- △時間配分が難しかった。また，取り組みが年度をまたぐため，どの時点で活動を引き継ぐかを考えていく必要がある。活動が多岐にわたったため，指導するのが大変だった。
- ☆児童につけたい力を明確にした上で，活動する内容を精選していくことが必要である。単元の計画を早いうちに立て，時間配分を考えながら指導していくこと大切であると感じた。